

事業所工賃向上計画(令和6年度～令和8年度)

作成日:令和 6年 5月 29日

1. 事業所の概要

運営法人名称	社会福祉法人岐阜羽島ボランティア協会		
法人代表者職・氏名	川合 宗次		
事業所名	かみなり村本舗		
施設長名	後藤 穰		
サービス種類等 (プルダウンで選択)	就労継続支援B型事業所		
事業所 所在地等	〒501-6229 羽島市正木町坂丸二丁目188-1		
	電話 058-322-8931	FAX 058-322-8932	
	E-mail atelier-moccle@volavola.org	担当者 後藤 穰	
法人本部	〒501-6232 羽島市竹鼻町狐穴719-1		
	電話 058-393-0751	FAX 058-393-1218	
	E-mail zimu-kituneana@volavola.org	担当者	
定員数 (令和6年4月)	30 名	現員数 (令和6年4月)	22 名
施設の特徴	就労継続支援B型と生活介護の多機能型事業所。3種障害の方を対象としている。当施設は複合福祉施設「かみなり村」の作業所として、木工作業所、農作業、縫製作業、創作活動等を行っている。それらの商品はかみなり村本舗のオリジナル商品として「こどもの駅はしま」で販売。他「夏祭り」「オレンジリボン運動」などの地域参加型イベント企画や色々な活動を行っている。年齢構成は主に20～40歳代		
主要作業の内容	・木工製作(木工パズル、ドミノ、カトラリー製品、キーホルダー、ボタン類) ・畑作業(野菜の生産) ・縫製(バッグ、布小物)・織り小物製作 ・刺繍製作(刺繍アート作品) ・印刷業務(デザイン、レイアウト、発注) ・かみなり村店舗販売、イベントの企画(こどもの駅はしま)		

2. 目標工賃月額の設定

水色のセルは自動計算になっています。
入力しないでください。

【実績額と目標工賃月額】

各年度の目標工賃額は前年度の額以上としてください。

	実績額	目標工賃額		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年間売上高(①)	12,629,315円	12,700,000円	12,900,000円	13,100,000円
工賃支払総額(②)	3,962,270円	4,000,000円	4,100,000円	4,200,000円
年間述べ利用者数(a)※1	4,584人	4,584人	4,584人	4,584人
年間開所日数(b)	293日	293日	293日	293日
開所日1日当たりの平均利用者数(③)(a/b)※2	15.6人	15.6人	15.6人	15.6人
年間開所月数(④)	12月	12月	12月	12月
平均工賃月額(②/③/④)※3	21,166円	21,368円	21,902円	22,436円

※1 各日の利用者数の総数を入力してください。

※2 小数点第2位以下は四捨五入してください。

※3 円未満は四捨五入してください。

3. 工賃向上に向けた取組方針

これまでの目標工賃の達成状況に対する評価・課題・分析	<ul style="list-style-type: none"> ・販売所「こどもの駅はしま」がオープンし、商品売り上げが順調に伸びている。 ・岐阜県美術館などで委託販売もしており売れ行きは好調。 ・畑作業も地域の方達が連日買いい見え、定着している。 (課題の分析) ・木工製品の販路の拡充 ・内職の受注の安定化
工賃向上の取組方針	(木工・布製品) 新商品の開発。 刺しゅう作品の生産性向上。 (販売所運営) スタッフの確保。喫茶事業を始める。 (印刷) 受注の拡大

令和6年度から3か年の具体的な取組方針(年度別)

令和6年度	当販売所「こどもの駅はしま」にて喫茶事業の開始、新たなイベントの企画。
令和7年度	ネット販売、イベント等の販路拡大
令和8年度	新たな商品開発(木工玩具など)、ネット販売の拡充

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分	自主製品					
具体的作業名	木工商品の製作					
作業内容、特徴	<p>(作業内容) 機械による木材の切り出し、ボール盤で穴あけ、面取り、やすりがけ、磨き、塗装、梱包などを行う。店舗やイベントにて販売、ふるさと納税の取り扱い。</p> <p>(特徴) 丸太の製材から梱包まで全て自分たちで生産している完全オリジナル商品。 商品の塗装には自然塗料を使用しており、安全・安心な商品作りを心掛けている。 高品質な商品を低価格で販売。顧客からは好評を得ている。 自分達で作ったものが商品として直接販売ができることがモチベーションにつながる。</p>					
年間売上額	574,878	円	<table border="1"> <tr> <td>従事する利用者数</td> <td>10</td> <td>名</td> </tr> </table>	従事する利用者数	10	名
従事する利用者数	10	名				
現状分析 ・ 課題	<p>(これまでの取組・工夫・強み) 木で作ったパズル「ブロックル」はふるさと納税でも扱われ数が少ないものの売り上げが増えている。 いろいろな種類の広葉樹を使って製作しており、木の良さを知っていただいたお客さんには大変好評。 (課題の分析) ・オリジナル商品の開発、販路の拡大。</p>					
課題を踏まえた 目標・方針	<ul style="list-style-type: none"> ・「ブロックル」より安価で製作できる新たな木のおもちゃの開発、商品化。 ・福祉関係のオリジナル治具やサポート用具の開発、販売。 ・木のおもちゃのカタログ製作。 					
目標達成に向けた 方針・具体的取組	令和6年度到達目標					
	利用者の技術の向上 個別から、共同作業の取り組みの検討					
	令和7年度到達目標					
	ネット販売、イベント等の販路拡大					
	令和8年度到達目標					
	新しく木製玩具の開発、販売					

【関係資料】

- ・施設のパンフレット・自主製品の紹介資料
- ・工賃向上計画の内容を説明する補足資料(収支決算書等、必要に応じて添付)